

(仮称)

宮前区の

「希望のシナリオ」

実現プロジェクト

お名前：



宮前区

“みやまえ取り組み隊”

現地ツアー④



企画：キックオフミーティング3班

2019/10/19 ± 10:30~18:00

目的

- ・区内のいろいろな活動や団体の現場をみんなで訪れよう！
- ・現場の良さや課題をみんなで考えよう！

マップ



主催

宮前区役所まちづくり推進部企画課 | コース担当：高橋 瑛乃


# プログラムと訪問先の紹介

時間	内容	memo
10:30	<b>集合：有馬ふるさと公園</b> （有馬8-26-1）	
	<b>ツアーの目的や注意事項のご説明</b>	
10:40	<b>有馬ふるさと公園での活動</b> （ポレポレ・有馬オープンガーデンの会）	
	<div style="background-color: #fff9c4; padding: 10px; border: 1px solid #ccc;"> <p> ポレポレ（冒険遊び場）では、子どもたちが自分のチカラで楽しむ冒険外遊びを行っています。有馬オープンガーデンの会では、花植えガーデニングや西有馬小学校の生徒への環境授業などを行っています。いつもの公園が、それぞれの活動によって、「子どもが育つ」・「人がつながる」場になります。</p> </div> <p>○活動の紹介と見学</p> <p style="text-align: center;">             ホスト：有馬オープンガーデンの会 <b>影山 亥史郎さん</b>              宮前区子どもの遊び場を考える会ポレポレ  <span style="float: right;">足立 直里さん</span> </p> <div style="border: 2px solid #e91e63; border-radius: 15px; padding: 5px; display: inline-block; margin: 10px 0;"> <span style="font-size: 2em; color: white; font-weight: bold;">7/15</span> <span style="color: white; font-weight: bold;">みんなの聞いてみたい！ポイント</span> </div> <p>▶ポレポレは大人だけで行ってもいいの？</p>	
11:45	<b>有馬ふるさと公園 出発</b>	
		
12:30	<b>有馬こども文化センター</b> （有馬4-5-2）	
	<div style="background-color: #fff9c4; padding: 10px; border: 1px solid #ccc;"> <p> ボール遊びやバドミントンができる集会室や図書室があり、18歳までの子どもなら、事前の申し込みなく誰でも気軽に遊べます。また、子どもの利用だけではなく、地域の中で様々な世代が“つながり”をもてる活動拠点として市民団体が貸館利用することもできます。</p> </div> <p>○昼食</p> <p>○活動紹介と見学</p> <p>▶どんな手続きをすると貸館利用ができるの？</p> <p>▶どんな使い方ができるの？</p> <div style="text-align: right;">  </div>	
14:00	<b>有馬こども文化センター 出発</b>	
		
14:30	<b>有馬・野川生涯学習支援施設（アリーノ）</b> （東有馬4-6-1）	
	<div style="background-color: #fff9c4; padding: 10px; border: 1px solid #ccc;"> <p> 地域で学びたい市民を支援することで、生涯学習の振興を図る施設。個性豊かで活力に満ちた地域社会づくりを目指して様々な人たちが活動しています。</p> </div> <p>○施設を見学しよう！</p>	

**有馬町会の活動の現場を  
見てみよう！**

15:00

## 川崎北高への食育授業

 自分の食生活を見直し、生活全般を振り返ることを目的に行われる食育授業。生徒たちは、自発的に考えるグループワークや、冷蔵庫にある材料で簡単に作れる「野菜スープ」を実際に食べてみる授業で、食の大切さを学んでいます。

## ○活動の紹介

ホスト：栄養士みやまえ応援団 志賀 美知子さん

宮前区食生活改善推進員連絡協議会（ヘルスマイト）

田村 延子さん


 **7/15**

みんなの聞いてみたい！ポイント

- ▶生徒や保護者の反応は？
- ▶授業以外の食育に関する取組が知りたい！

15:45

## 有馬町会の活動 | ふれあいフェスティバル in 有馬、町会防災訓練

 町内会・自治会は、地域の防災や美化活動など様々な地域活動を担っています。有馬地域の特徴（文化や環境など）や有馬町会の活動（ふれあいフェスティバル in 有馬、町会防災訓練）、さらにアリーノの今日までの歩みについてお話をお伺いします。

## ○活動の紹介

ホスト：有馬町会 永野 勝さん


 **7/15**

みんなの聞いてみたい！ポイント

- ▶ご近所のみなさんはどのようにつながっているの？
- ▶地域の皆さんとどのように役割分担しているの？

16:30

## アリーノこども食堂

 「独りで食べるよりみんなで食べる夕食は『おいしい！たのしい！うれしい！』という思いから、一人で食事をとることが多い子どもたちに、バランスのとれた食事を安価で提供する取り組みです。

## ○活動の紹介

ホスト：有馬・野川生涯学習支援施設（アリーノ）

境 高幸さん

 **7/15**

みんなの聞いてみたい！ポイント

- ▶どのように運営しているの？
- ▶どんな雰囲気、どんな人たちが参加しているの？
- ▶情報発信はどのように行っているの？



17:15

## 訪問先で伺ったお話をみんなで振り返ろう

- 活動のうまくいっていることは？困っていることは？
- どんな「しかけ」「しくみ」「ノウハウ」があれば、活動の手助けになりそう？

18:00

現地解散





# コース④ 開催レポート

コース担当  
高橋 瑛乃



前日まで雨が心配されましたが、集合時には雨も上がり、暑くも寒くもないウォーキング日和で、途中、ルート上の寺社にも立ち寄りながら、快適な街歩きができました。



有馬オープンガーデンの会  
影山 玄史郎さん

■有馬ふるさと公園では、まず、「**有馬オープンガーデンの会**」の方から、広大なこの公園の成り立ち、昔のままの森を残す部分と公園として整備した部分とで異なる植栽の特徴や西有馬小学校での環境授業など、公園の利用について様々な角度から教えていただきました。さらに、区内6か所で行われている「**冒険遊び場**」の活動のひとつで、この公園で毎月第3土曜日に行われている「**ポレポレ**」の活動のお話を伺いました。前日の雨で木の表面が湿っていて、木を傷つけてしまうとの配慮から活動中止となり残念でしたが、いつも木々の間に張られるロープや子どもたちが元気に遊ぶ姿を想像しながら、自分のチカラで楽しむ冒険外遊びの魅力や苦労しながら続けてきた道のりについてお話を伺いました。



◀ 樹木名の板を  
ひっくり返すと  
地元小学生の絵が！



公園内に設置が  
認められた  
ポレポレの倉庫



宮前区子どもの遊び場を  
考える会ポレポレ  
山岡 洋子さん





▲福王禅寺

■有馬こども文化センターまでの道は、**有馬町会**の方に案内していただきました。途中で、地域のお祭りやイベントの場にもなっている**神社や公園**を巡りました。一面が多くの木々で彩られ、自然の豊かさが感じ取れる有馬ふるさと公園とは対照的に、「**有馬中央公園**」には見通しの良い空間が広がっていて、地域の小さい子どもからお年寄りまでが楽しく交流できるイベント「**ふれあいフェスティバル in 有馬**」が先日初めて開催されたそうです。公園にも様々なタイプがあると改めて気づき、公園の活用についても考える機会となりました。



▲全国から担ぎ手が集まる御神輿



有馬こども文化センター  
田村さん



■「**有馬こども文化センター**」（以下、「こ文」といいます。）に着くと、各自持参した昼食を取ってひと休み。館内は、ハロウィンなど秋らしい**飾り付け**がされていて、親子連れで本を読んだり、中学生が卓球をしたりと、皆ここで遊び慣れた様子で、思い思いに土曜日の豊かな時間を過ごしているようでした。そんな様子を見ながら、「こ文」の利用の仕組みや大人でも**様々な活動の場**として「こ文」を利用できることなどについて学びました。





■**アリーノ（有馬・野川生涯学習支援施設）**では、館長のご案内で、館内を見学し、2階のグループ室でお話を伺いました。



アリーノ	
川崎市有馬・野川生涯学習支援施設	
施設案内	
3階	第1学習室 第2学習室 第3学習室 調理室 実習室 和室
2階	集客室 市民活動支援コーナー ギャラリー 作業室
1階	地域図書館 児童室 喫茶室 グループ学習室 事務室
利用時間	午前9時～午後9時
休館日	毎月 第3月曜日（祝日の場合は翌日） 年末年始 12月29日～1月3日

▼アリーノ主催のイベントや講座



▲図書室は約1万7000冊を所蔵。21:00まで利用可能

**市民活動支援**

◀アリーノの利用登録している団体は、エントランスのチラシラックに活動情報を配架できる



▲市民活動支援コーナーは登録団体が利用可能  
利用されていない時は、学習支援室として解放されている



▲コミュニティスペースは、飲食可能





ヘルスメイト  
田村 延子さん



栄養士みやまえ応援団  
志賀 美知子さん

■まず、「川崎北高への食育授業」について、栄養士みやまえ応援団、宮前区食生活改善推進員（ヘルスメイト）の方から、お話を伺いました。授業では、すぐに実践できるように冷蔵庫にある材料で簡単に作れる野菜スープの作り方や、菓子パンのカロリーが高いことなどを教えて、高校生に自らの食生活の見直しを呼びかけているそうです。



▲栄養士みやまえ応援団のチラシは誰に読んでもらいたいかによって文字の大きさ等の工夫をしている（左：若いママ、右：シニア）



■次に「有馬町会」の方から、有馬の歴史や文化、有馬町会が行っている様々な活動について教えていただきました。「有馬の風景」と題した多彩なスライドでは、今日、通って来た公園なども確認。地域の人が集まって賑わう活動の様子も沢山の写真で紹介されました。さらに、アリーノ設立の経過や苦勞、そして未来につながる熱い思いを伺いました。



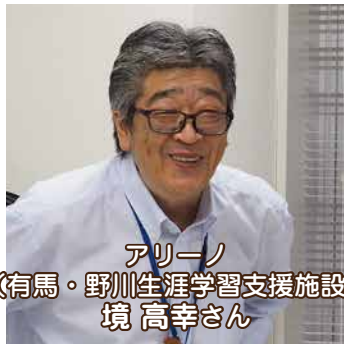
有馬町会（防災部長）  
永野 勝さん







■最後は「アリーノこども食堂」。昨年5月にスタートし、毎月2回の開催で利用者は平均19人。平均13人のボランティアや、近隣農園からの野菜・果物の他、調味料や乾物、肉等の提供も受けるなど、様々な支えを力に頑張っているそうです。11月から高齢者の方も参加できるようにし、**多世代交流や地域の活性化**につなげたいとのことでした。



▲こども食堂でも使われるアリーノの厨房



／ ツアー中に見つけました！ ／



■有馬こども文化センターからアリーノに向かう途中に、戸建を開放したコミュニティサロンを見つけました。建物の外に看板が設置されていました。



■アリーノでは、市民活動コーナーのフリースペースで「本のひろばランパンパン」が読み聞かせをしていました。